

10月特集関連番組 放送予定

放送局	番組名	放送日時
青森放送	大好き、青森県。	10月21日(日) 17:00~17:15
青森テレビ	みんなの県庁!	10月27日(土) 16:55~17:00

[2~5ページの特集記事に関する問い合わせ先]
農林水産政策課 ☎017-734-9457



生産者と専門家が タッグを組んで生み出す 県産農林水産物の新たな価値。

県では、農林漁業者が、生産から加工・販売まで一体的に取り組む「6次産業化」の支援を行っています。農林漁業者と各専門分野のプロフェッショナルが、知恵と技を結集することで、青森の魅力が詰まった新商品が誕生し、ビジネスチャンスの拡大にもつながっています。



産直施設 四季の蔵もてなしロマン館(平川市)



わたべじふあ〜む 加工部門
おのしょういちろう
小野 勝一郎さん
ひさこ
壽子さん 夫妻

夫婦で勤務していた平川市役所を定年退職後、娘夫婦とともに就農。2018年5月に娘夫婦が設立した「わたべじふあ〜む」で加工部門を担当。自家農園で栽培した生にんにくから黒にんにくを作り、それを利用した加工品販売に取り組んでいる。



黒にんにくを使った商品

「ABC相談会」を活用し、黒にんにくを使った新感覚の加工品を開発！

6年前に定年退職したのを機に、娘夫婦と4人で思い切って農業を始めました。

「わたべじふあ〜む」(渡辺克英代表)では、にんにく70アール、桃30アール、米23アールを栽培しています。にんにくの栽培には、もみながら、落ち葉、稲わらをブレンドした堆肥のほか、緑肥も活用しています。しかし、どれだけ丹精込めて育てても、ほとんど値がつかない規格外品ができてしまい、結局、廃棄せざるを得ないという現実に向かい、心を痛めていました。

そんな時に頭をよぎったのは、妻が以前から趣味で作っていたジャムや黒にんにく。趣味の域ではなく、「商品」として販売できる加工品作りのノウハウを知りたい。そこで、平川市の「食ラボひらかわ」に相談に行ったりして、「ABC相談会」を紹介していただきました。

ABC相談会では、「多少値段が高くなってても、こだわったものづくりをした方がいい」というアドバイスをいただきました。そこで、近年人気の黒にんにくに焦点を絞り、若い人や黒にんにくが苦手な人にも興味を持ってもらえるような商品を目指しました。加工技術、食品表示の決まりごと、パッケージデザインなど、各専門家の方々のアドバイスをいただき、2018年5月、黒にんにくを使った3種類の商品が完成しました。

3週間かけて熟成した「ブラックガリック」、サラダにも肉料理にも合う「ブラックドレッシング」、黒にんにくとりんごをシロップで煮てラム酒で風味付けした「ブラックコンポート」。平川市の産直施設「もてなしロマン館」等で販売し、新感覚で食べやすいと若い人からも好評です。今後は、桃の加工品にも挑戦してみたいですね。

毎月1回、県内10会場にて「ABC(あおもり食品ビジネスチャレンジ)相談会」を開催!

県では、県産食材を活用した付加価値の高い商品づくりやこれに伴う事業拡大など、「食」に関わる様々な取組を支援するため、農林漁業者や食品製造業者、流通・販売業者などを対象に相談会を開催。商品開発や加工技術、経営分析など専門家を交えて具体的なアドバイスや支援制度などの情報提供を行っています。相談は無料、ぜひ、お気軽にご相談ください。

問合せ先	電話番号	
県総合販売戦略課 (あおもり食品産業振興グループ)	017-734-9456	
各 地 域 県 民 局 地 域 農 林 水 産 部 農 業 普 及 振 興 室	東青地域	017-734-9961
	中南地域	0172-33-2902
	三八地域	0178-23-3794
	西北地域	0173-35-5719
	上北地域	0176-23-4281
	下北地域	0175-22-2685



詳しくは、 [ABC相談会](#)